

遠野 議会だより

No.58

令和元年7月

【発行】
遠野市議会

馬に魅せられて
遠野緑峰高校馬事研究会



6月
定例会

3月

9月

12月

主な内容

- ◆ 6月定例会の概要 2
- ◆ 市民と議会との懇談会を開催しました 3
- ◆ 予算等審査特別委員会質疑 6
- ◆ 一般質問 9人市政を問う 9

6月定例会

令和元年6月定例会は、11日から21日までの11日間の会期で開かれました。

一般質問は、9人の議員が登壇し、市政を問いました。

市が提出した案件は全12議案で、専決処分に関する条例2件、予算1件を承認、条例6件、一般会計補正予算(5億1千万円)1件、その他2件を審議し、すべて全会一致で原案のとおり承認、可決しました。

また、最終日の本会議では、追加議案1件が上程され可決したほか、議員発議による意見書2件を可決しました。



請願
◆請願第1号
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願

〔請願者〕

岩手県労働組合連合会議長
金野耕治 ほか1名

(一部採択)

◆請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るため、2020年度政府予算に係る意見書採択に関する請願

〔請願者〕

岩手県教職員組合花北遠野支部長

高橋克典 ほか1名

(継続審査)

議員発議

今定例会では、2件の議員発議案(意見書2件)が提出されました。

意見書

◆発議案第1号
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

政府は、骨太方針の中で「より早期に」達成する目標を盛り込み、3%を超える最低賃金上げを促している。

しかし、中小、零細企業が多数を占める地域にとって最低賃金を大幅に引き上げること、企業側にとって大きな負担となるとの見方もある。

よって、政府が率先して公正取引ルールを確立し、中小企業への付帯的な支援策を拡充しながら、最低賃金を引き上げる必要があることから要望する。

◆発議案第2号

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

現行の「過疎地域自

立促進特別措置法」は令和3年3月末を持って失効する。

過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

令和元年6月21日
付けで、会派結成届の提出がありました。

遠野令和会
代表 照井 文雄
副代表 菊池巳喜男
菊池 浩士
萩野 幸弘
瀧本 孝一

全国市議会議長会及び岩手県市議会議長会表彰伝達式

新田勝見議員、安部重幸議員、浅沼幸雄議員3名が全国市議会議長会から表彰を受けました。

また、議長を8年間務めた新田勝見前議長に対し、岩手県市議会議長会から、感謝状が贈られました。



新田 勝見
議員

議長8年を務めた功績により特別表彰を受賞。



安部 重幸
議員

副議長4年を務めた功績により一般表彰、議員20年以上務めたことにより特別表彰を受賞。



浅沼 幸雄
議員

議員15年を務めた功績により一般表彰を受賞。

「市民と議会との懇談会」181名の声をきく

常任委員会で調査研究中

市民と議会との懇談会は、議員と市民が自由に情報や意見を交換する場として、毎年度開催しており、今年度はテーマを「小さな拠点の地域づくり」としました。

「小さな拠点の地域づくり」は、市内11地区が、地域の特性を活かしたまちづくりを目指し平成27年度から取り組まれているものです。各町ごとに「地区まちづくり計画」が策定され、平成30年度から一括交付型補助金に



自由述べていただく機会としました。

現在、皆さまからいただいた意見・提言をもとに、各常任委員会で調査・研究を行っています。

【提言件数】

	共通テーマ	地区提出テーマ	議会報告	地域課題等	合計
遠野	13件		2件	4件	19件
綾織	10件			7件	17件
小友	9件			3件	12件
附馬牛	10件			4件	14件
松崎	7件		3件	7件	17件
土淵	6件	3件	3件	5件	17件
青笹	7件			10件	17件
上郷	3件		3件	6件	12件
宮守	7件			8件	15件
達曽部	2件		2件	8件	12件
鱒沢	18件			5件	23件
合計	92件	3件	13件	67件	175件

学んで行動する議会へ



「遠野風の丘」駐車場完成イメージ図



6月30日にオープンされた食育カフェの様子

〔調査日〕
令和元年5月20日
〔参加議員〕
17名

◆道の駅「遠野風の丘」機能充実整備計画の進捗状況を調査
環境整備部から進捗

市政調査会

状況について説明を受けた後、現地を確認した。駐車場の一部は完成し利用されていたが、国道283号からの入退出路の完成には時間がかかりそうである。建物の改修工事については、本年9月ごろ設計書が完成し、説明を受ける予定。充実した店舗と安定した駐車台数の確保が、今後の課題と感じられた。

◆遠野みらい創りカレ
ツジ食育カフェ「スクオーラ カフェテリア アダージオ」を調査
今回の改修整備により、食育を支援するガーデンカフェ機能と製品加工販売支援機能が新たに加わり、地域の価値の創造・向上の一端を担う。収支計画では、令和2年度からカフェ事業単独での黒字化を目指すとのこと。土淵地区に新たな憩いの場ができ、伝承園や水光園との大きな相乗効果も期待される。

住民と議会・行政による旧く新しい自治体の創設をめざして
「新時代到来！地方はどう生き残るか」をテーマに、地方自治体と議会に警鐘を鳴らす研修であった。
なかでも、参考になったのは穂坂邦夫氏の基調講演である。その内容は、国家財



〔研修日〕
令和元年5月9・10日
〔参加議員〕
佐々木 恵美子
菊池 巳喜男
照井 文雄
荒川 栄悦
佐々木 大三郎

議員有志 第11回日本自治創造学会研究大会に参加

政の悪化、少子高齢化に伴う社会福祉費の増、税収減などは地方財政への影響が大きく、地方は自立した自治体運営に転換するため、自立へのシナリオづくりがすぐにも必要という内容であった。市民参加型の協働のシステムづくりを可能にするため、自治体の徹底した情報開示と住民への理解促進が重要とのことだった。行政と議会の役割を再認識し、議会は議決する権利をしっかりと発揮すべきと強く示された。

政務活動費を公表します

【平成30年度政務活動費執行状況（平成30年11月～平成31年3月）】

議員の調査研究活動のために交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき25,000円（月額5,000円）で、執行率は87%でした。

●支出費目別内訳

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費分執行額	執行率
小松正真	25,000	3,490		24,086		27,576	25,000	100%
佐々木恵美子	25,000	14,211				14,211	14,211	57%
菊池浩士	25,000	11,117		4,320	8,500	23,937	23,937	96%
佐々木敦緒	25,000	14,211			16,707	30,918	25,000	100%
佐々木僚平	25,000					0	0	0%
小林立栄	25,000	14,211	2,600	3,501	5,832	26,144	25,000	100%
菊池美也	25,000	16,518	3,600	939	5,820	26,877	25,000	100%
萩野幸弘	25,000		29,860			29,860	25,000	100%
瀧本孝一	25,000		29,900		31,633	61,533	25,000	100%
多田勉	25,000	25,893		1,202		27,095	25,000	100%
菊池由紀夫	25,000			15,638	13,115	28,753	25,000	100%
菊池巳喜男	25,000	14,211		2,322	8,500	25,033	25,000	100%
照井文雄	25,000			1,620		1,620	1,620	6%
荒川栄悦	25,000	14,211	31,540			45,751	25,000	100%
安部重幸	25,000	25,893				25,893	25,000	100%
新田勝見	25,000	25,893				25,893	25,000	100%
佐々木大三郎	25,000	14,211		10,575	8,100	32,886	25,000	100%
浅沼幸雄	25,000	14,211			29,656	43,867	25,000	100%
合計	450,000	208,281	97,500	64,203	127,863	497,847	389,768	87%

※広報費、広聴費の支出はありませんでした。
※1人当たり交付額25,000円を超える支出については自己負担です。

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられます。なお、残額60,232円については、遠野市の歳入に返還しました。

シェイクアウト訓練を議場で実施

議会定例会中の6月18日（火）午前10時、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用した緊急地震速報シェイクアウト訓練に参加しました。
シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。地震は、いつ、どこで遭遇するかわかりません。地震から身を守るための3つの安全行動を日頃から確認することが大切です。



予算等審査特別委員会

一般会計補正予算

誰もが集える居場所

問 子どもの居場所づくり推進事業費補助金の内容は。

答 誰でも気軽に集える「子ども食堂」の運営を支えるため、活動団体に補助金を交付する。人件費や食材を除く経費のうち、新規開設で50万円、機能強化で30万円を上限に補助をする。

問 活動の状況は。

答 現在は、遠野町と松崎町の2か所。子ども達が手作りの温かいご飯を食べられるだけでなく、宿題をしたり、遊んだり、保護者や高齢者の交流の場にもなっている。地域のニーズや運営者によってスタイルは異なるが、みんなが安心して過ごすことができる居場所のひとつとなっている。支援を必要とする子どもが多いというわけではないが、この民間主体の取り組みを市内の全域に広げていきたい。



6月22日オープンのわいわい食堂（青笹わいわい館かだるべ）

風しんから大切な人を守ろう

問 風しんの抗体検査と予防接種を促す目的は。

答 これまで定期予防

接種を受ける機会がなかった40代から50代の男性を中心に、風しん患者が増加している。感染拡大を防ぐために本年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性1070人ほどを対象に、風しんの抗体検査と予防接種を原則無料を実施する。

問 風しん感染で心配されることは。

答 妊娠中の女性が感染すると、赤ちゃんが先天性風しん症候群になる可能性が高くなる。

問 多くの方に検査を受けさせる取り組みは。

答 無料クーポン券を配布する。広報やホームページでも周知を行

※妊娠初期に感染すると、生まれてくる赤ちゃんが先天性心疾患、白内障、難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもつて生まれてくる可能性が高くなる。

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長多田勲議員、副委員長照井文雄議員）は、条例8件、予算2件、その他2件について付託され、審議を行いました。
今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑応答が交わされました。その結果、全12議案が原案のとおり可決・承認されました。

条例一部改正

医療費の現物給付を小学生まで拡大

問 病院等での支払いがどう変わるのか。

答 これまでは、小学生が受診した場合、窓口を受給者証と助成給付申請書を提出し、2か月後に自己負担額を超えた医療費が給付されていた。

条例改正により、8月以降は県内の病院等

であれば、受給者証の提示のみで自己負担額までの支払いとなる。これは、現行の未就学児、妊産婦に加え、小学生まで拡大するものである。

問 この改正で期待されることは。

答 窓口での一時負担が軽減されるほか、病院へのかかりやすさから早期治療により、重症化・慢性化を抑制する効果が期待できる。

う。今回対象にならない昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの男性でも申し出により、無料クーポンを発行する。
また、対象者以外の男性や女性には、昨年からの市独自で予防接種費用の半額を助成する制度があるので活用していただきたい。

新たな移住策

問 地方創生移住支援事業費の内容は。

答 東京圏から移住した場合一世帯につき100万円、単身の場合60万円を補助する。今回の予算は、世帯移住1件、単身移住2件で、合計220万円を見込んでいます。

問 東京圏に限る理由は。

答 一極集中をなくす

ための国と県と共同で実施する事業であり、市としては有効に活用していきたい。

問 現時点での見込みは。

答 見込みは無いが、これまで家賃助成により東北地区から3世帯の移住があった。今回は東京圏からの移住を期待している。対象者が多い場合は、県と協議する。

問 職種についての制限は。

答 県が選定した中小企業等への就業、起業支援金の交付決定を受けた方が対象である。公務員、大企業は除外される。

小中学校エアコン設置は年度内に

問 設計業務委託は当初予算に計上できなかったのか。

答 市独自で設計する予定であったが、学校ごとに校舎の構造も異なり、教室ごとに専門的な熱負荷計算を行う必要がある。快適な学校環境を整備するため委託が必要と判断した。
問 設置時期は。
答 年度内に完了する予定である。
問 今年の暑さ対策は。
答 扇風機の利用、健康管理や水分補給の指導、風通しの良い場所での授業等、昨年に引き続き児童生徒の安全、快適な学習環境に取り組む。

市民サッカー場B面も人工芝へ

問 ホスタウン会場整備事業費（2億7千500万円）の内容は。
答 JFAやtotoの助成金（4650万円）も活用してB面も

人工芝にする。

問 メンテナンス費用は年間いくらか。また、張替にはいくらかかるのか。
答 現在A面は、年間30万から50万円かかっている。人工芝の耐用年数は10年、その張替には1億円程度見込まれる。

問 人工芝化による経済波及効果は。
答 今現在、年間2億円以上の経済効果が試算されている。整備後、それ以上が期待できる。また、大学の合宿の誘致が決まっております。1千万円以上の効果が見込まれる。交流人口を増やす努力をしていく。

問 夜間照明の改修が必要では。
答 A面夜間照明も36年が経過し、経年劣化による改修が必要となつてくるので、B面とあわせて総合的に検討する。



東京2020パラリンピック競技大会に向けた事前合宿で汗を流すブラジル代表チーム



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式



落石の危険性があり、改良工事が待たれる市道「妻の神線」

問……………
 下宮守才ノ神地区「市道妻の神線」の一部は、日陰のため路面凍結の期間が長く、カーブもきつい。法面のモルタル吹付が劣化しているため落石も心配される。

答(市長)……………
 指摘の道路や橋の危険性は認識している。交通に支障を来すことのないよう対応をしていきたい。

問……………
 また、附馬牛町の「桑原大出線」は、道路は2車線なのに大出橋が1車線と狭く、親柱に衝突の危険性がある。早急に整備が必要と思うが。

答(市長)……………
 道路改良が必要なことは承知している。市民の要望に応えるために、自主財源での整備には限りがあるので、財源確保に向け各種の同盟会に加入し、国の交付金等を活用しながら、改良や補修工事の促進を図る考えである。

市道の改良及び補修工事の促進は 市長…市民の要望に応えるよう財源確保を図る

旧遠野高等学校情報ビジネス校跡地の活用見込みは 市長…利活用検討チームを立ち上げる



閉校から9年 利活用をじっと待つ旧情報ビジネス校校舎

問……………
 IT分野進出の先駆けやスポーツ面での活躍も光彩を放った旧遠野高等学校情報ビジネス校が閉校して9年が過ぎた。現時点での利活用計画と進捗状況は。

答(市長)……………
 平成25年度に、同校跡地利活用担当を配置して「交通刑務所の誘致」などを検討した経緯がある。

答(市長)……………
 総合支所に利活用プロジェクトチームを立ち上げ検討を加速する。提案はしっかりと承る。

市議会って何だろう

「議会だより」はぎゅんぐゅんっ。

議会だよりは年4回の定例会ごとに発行している「議会の広報紙」です。定例会終了後から発行まで1か月ほどかけ編集し、審議経過や議会活動をお知らせしています。今回は、編集の様子を紹介します。

第1回委員会
 ●編集方針や紙面構成、記事の担当を決めます。

委員会、一般質問の原稿と写真をとりとめ入稿

第2回委員会
 ●初稿の校正をします。事実関係を調べたり、わかりやすくなるよう読みあわせを行います。

第3回委員会
 ●編集責任者の議長を交えて、最終校正をします。

発行 区長配布で皆さんのご自宅へ

議会だよりの発行にあわせ、クイズの答えと一緒に「市民の声」をお待ちしております。皆様のお考えや思いをお聞かせください。



遠野市議会 公式 Facebook を開設しました!

議会の活動をより多くの方々に知っていただくために、「公式 Facebook」を開設いたしました。ぜひ、ご覧ください。



Facebook



運用方針

遠野議会だよりは、スマホやタブレットでもご覧いただけます!

無料アプリ「マチイロ」で、『遠野議会だより』を配信しています。「マチイロ」を使うとスマホやタブレットで手軽に『遠野議会だより』を読むことができます。ダウンロードは無料です。他市町村の議会だよりや広報を読むこともできます。ぜひお試しください。



市民の声



このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

平成(御苦労さまでした) 令和(これからもよろしく)と元号は変わりますが、市民の皆さんが納得するような議会にし、身近に感じるような皆さんの活躍を期待しています。がんばってください。(穀町、67歳、男性)

議会だよりNo.57を読んで大変難しい問答がありました。一般市民に解りやすい言葉、漢字を使ってくださることを提案します。よろしくお願ひ申し上げます。(東館町、89歳、女性)

毎号、議会だよりを拝見しています。今年は、雪解けも進み、桜の吹く季節!そう春です。私も4月から仕事を頑張っています。議会の皆さんも、気温差がありますので、体に気を付けて、仕事を頑張ってください。(早瀬町、48歳、女性)



菊池 美也 議員

一問一答方式

その他の質問

- 「遠野市における部活動の在り方に関する方針」について

人権の尊重と多様性の受容は、地方創生の核

市長……意識づけが出来ていない

問……

日本国憲法に個人の尊重と法の下の平等がうたわれている。しかし、性別や年齢などの違いは「人権」「個性」として十分に尊重されているだろうか。遠野の現状をどのように分析しているか。

答(市長)……

女性活躍の推進に取り組んでいるが、活発化していない。働き方改革や子育てなど、社

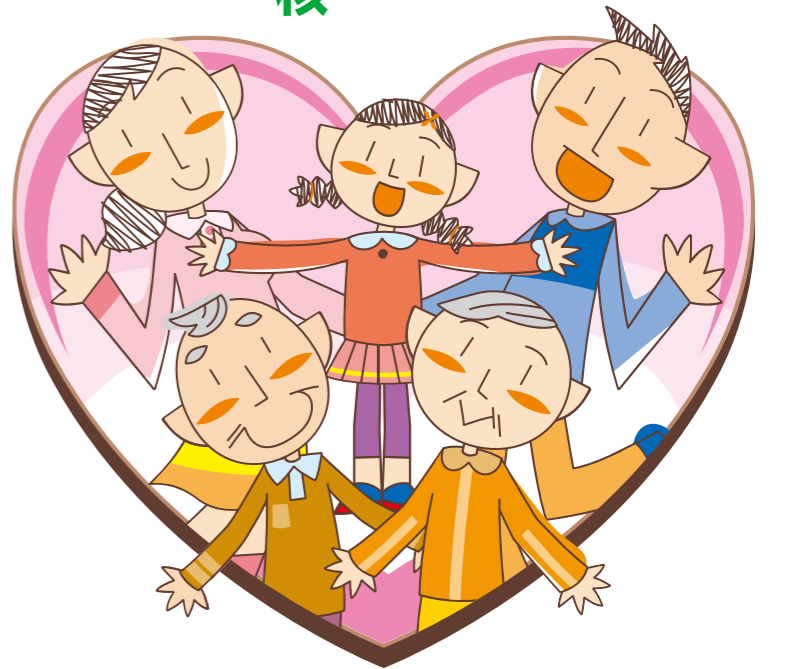
会情勢の変化を的確に把握し、固定概念に捉われない柔軟な視点を持つて、個性や能力を十分に発揮できる社会の実現を目指していかなければならない。

問……

これまでの男女の平等は、「男性の立場から見た平等」の価値観が強すぎたのでは。「女性向きの平等」という捉え方もあるはず。今後の方向性を伺う。

答(市長)……

女性活躍は、地域活性化のために乗り越えなければならない課題。新たな男女共同参画社会のあり方を検討していく必要がある。年齢や性差、障がいの有り無しなど、お互いを尊重する視点を大切にしながら「ともに育もう・おもしろいやりと」のうりよくが活きるまち」を目指す。地道な広報・啓発活動が大事である。



電力小売事業の自由化 歳出削減の可能性

市長……各施設で試算し判断する

問……

電力会社との契約の内容は。年間電気使用料はいくらか。

答(市長)……

市が電気需給契約を締結しているのは、一般電気事業者の1社。平成30年度の街灯や防災行政無線などの設

備を含めた電気料金は、約2億2800万円であった。

問……

有利な情報について果敢に検討をすすめるべき。新電力を導入する考えは。

答(市長)……

エアコンの設置により、各学校施設では電力使用量の増加が予想される。遠野中学校で新電力に切り替えた場合に、年間約30万円の削減が期待できるとの試算がある。ほかの施設についても比較検討のうえ、導入を判断していく。



小松 正真 議員

一問一答方式

(一社)遠野ふるさと公社経営改善について

市長……債務超過を回避するため経営改善を急ぐ

問……

平成30年度末の時点で累積5千万円の赤字を計上し、7100万円あった出資金の残高は2千万円程度しか残っていないと聞いています。遠野ふるさと公社の最高責任者の理事長でもある市長からの説明を求めます。

答(市長)……

ふるさと公社の理事長という立場ではある

が、一方で市長という立場でふるさと公社の経営をサポートしていく。指定管理料を含む収支は1117万円の赤字となった。観光客が減ったことが主要因と考えている。

問……

債務超過の可能性はあるか。

答(市長)……

コメントは差し控える。

問……

私は債務超過の可能性があると認めています。債務超過してしまえばすべてが水の泡になってしまいます。平成30年度の残念な実績を受けてのお気持ちは。

答(市長)……

心配される債務超過の危険を回避するため、経営体制を一新して経営改善に全力を尽くしていくと考えています。

問……

風の丘20周年記念事業は1600万円という巨額を投じた事業だったが利益が300万円ほどしか上がっていない。売上増加650



盛岡市中心部の百貨店にある店舗

問……

経営改革3か年計画の総括の中に、常勤の経営者または執行責任者による経営体制の構築が必要とある。現在常勤の常務理事がいるが、経営陣の集まりの理事会の中で筆頭と思われる常務理事は経営者ではないのか。

答(市長)……

質問のとおりであると思っております。



佐々木 恵美子 議員

一括質問方式

生活支援ハウスを増やす考えは 市長…受け皿を増やさなければならぬ認識

問……………
生活支援ハウス事業の現状と課題は。

答(市長)……………

社会福祉法人に運営を委託し9部屋10名の受け入れが可能である。

問……………

生活支援ハウスの部屋数を増やす考えは。

答(市長)……………

昨年度は17名の利用者があった。冬期間において、自力での生活に不安を抱えている方は少なくないと認識している。受け入れ人数に限界があり、市内の遊休施設等を宿泊利用する方法も考えられるが課題は多い。



生活ニーズサービスの提供は

市長…公助や既存の民間事業所による支援にも限界がある現状

問……………
※生活ニーズサービスの提供までの体制づくりについて伺う。

答(市長)……………

日常生活上の困りごととなる買い物、ゴミ出し、見守りなどの支援を指している。しかしながら、行政による支援(公助)や既存の民間事業者による支援にも限界があることが現状である。

問……………

生活ボランティアの人材育成をどう取り組んでいくのか。

答(市長)……………

生活支援サービスの担い手であり、地域の特性に応じ住民の方々が共助の意識を持って担うことを想定している。

問……………
地域課題の問題提起と課題解決策の提案をする協議体とはどういうものか。

答(市長)……………

市内6カ所の在宅介護支援センターに生活支援コーディネーターを配置し各地域の高齢者ニーズに合わせたサービスの創出や提供に繋げるために活動している。地域ならではの支え合う仕組みを市内全域にわたる「小さな拠点」単位のネットワーク作りから推進していく。

※生活ニーズとは。「安心」を基盤に、高齢者の生活の営みに必要なこと。



小林 立栄 議員

一問一答方式

地方創生の継続的で大胆な実行を

市長…総合戦略を検証し次期戦略に挑まなければならない

問……………

少子化対策の展望は。

答(市長)……………

わらすつこ条例制定から10年となる。経済的負担の軽減、育児と仕事の両立、雇用の場、子育て環境の充実など子育てニーズを踏まえた条例改正を、議論をしながら進めていく。

問……………

就職氷河期世代への

サポート支援を。

答(市長)……………

産業部と健康福祉部、ハローワークや地域若者サポートステーション、遠野職業訓練協会等と連携し、個人のケースにあった切実の目のない支援を行った。

問……………

テレワークのビジネス利用の促進、関係人口の創出・拡大策とし

て、ワーケーション受入れ推進を。

答(市長)……………

成果を踏まえ、モデル的な取り組みを発信できればと考える。

問……………

馬の積極的な活用を。

答(市長)……………

積極的に活用したい。ホースパーク馬の高齢化も進んでいく。スタッフのやる気、充実感のある職場環境等、望ましい在り方をつくらなければならない。

問……………

農林水産物・加工品の海外展開とインバウ

ンドの継続した推進を。

答(市長)……………

海外との取引販売が目標を上回った。市内民間企業が主体の広域的な輸出協議会へのバックアップ・連携を図り、継続して取り組む。また遠野市教育文化振興財団と連携を図り、遠野市観光推進協議会に「インバウンド受入部会」を立ち上げ、態勢を強化したい。

問……………

地方創生SDGsを次期総合戦略に位置付ける等、未来志向の総合戦略を。



遠野スタイル創造・発展総合戦略が最終年。これまで、そして、これから。

地域資源を活かし、地域課題に対応し、未来志向の中から戦略を打ち立てていく。

答(市長)……………

※就職氷河期世代とはバブル経済崩壊後の不況期(企業が新卒の採用を抑制した時期)に、就職活動を経験した世代。およそ1970年代生まれの人。

※ワーケーションとは働きながら休暇を取ることを。ワークとバケーションを組み合わせた造語。

※地方創生SDGsとは世界共通の指標であるSDGsを活用することにより、地域課題の見える化、課題解決に向けた体制作り、地域間の広域連携を図り、持続可能なまちづくりと地域の活性化を通じた地方創生を実現していく。

遠野物語発刊110年に向けた取り組みを

教育長…郷土の学びを深める機会につなげたい

問……………

市民協働、国際交流を深める取り組みに。

答(市長)……………

遠野文化研究センター運営委員会等が中心となり検討している。国際交流については、遠野物語を絡めながら世界に魅力を発信する。



菊池 巴喜男 議員

一問一答方式

遠野ふるさと公社の活性化に向けて

市長：…提案を受け止め改革に繋げたい

問……………

イオン盛岡南店「結いの市」の名称を「遠野風の丘盛岡店」等と変更し、知名度向上と遠野の観光情報を強化発信する考えはないか。

答(市長)……………

提案を受け止めながら、改革を進めていきたい。

問……………

市民利用向上に向けて「遠野風の丘市民会員」等を新設し、ポイント制度を取り入れる等、市民が気軽に買い物に行ける環境を提案したいが。

答(市長)……………

ふるさと公社が行った調査では、市内利用者が3.2%であった。この数値を実数にする

と年間3万人が利用したということになる。つまり、市民が年に1回訪れている計算となる。この提案を受け止め改革に繋げたい。

メガソーラー建設から見る環境への影響は 市長…事業者に誠意ある対応を求めていく

問……………

小友町外山地区で進行中のメガソーラー建設は自然環境や景観破壊、更には災害や事故に繋がる影響が危惧される。状況把握しているか。

答(市長)……………

周辺部市民から、4月中旬頃から水質汚濁情報が寄せられた。市でも現地確認を行い、事業地からの表面流出による河川の汚濁、水田への濁水流入やパイプラインの土砂堆積等の懸念があることを聞き取っている。

問……………

遠野市では「遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例」が施行されている。この条例に基づき建設業者には周知徹底がさ

れているか。

答(市長)……………

3千mを超える事業対象としたこの条例の対象となっている。業者からは、条例に基づき届出が提出されている。これを受けて審議会に諮問され、
①公害防止・環境保全を市と協定すること。
②災害発生に繋がる事項は事前に対策検討すること。
③事業終了後の処分・撤去計画の提出する

こと
の3点について答申があり、市では答申結果を踏まえて事業者に指導を行った。

問……………
住民説明会の開催など対策を講じて行かないければならないが、どう考えるか。

答(市長)……………

事業者から沈砂池の拡張等が示され、住民説明会の準備が進められている。



山の表面が削られ、土砂が外山沢に流れ出している工事現場



新田 勝見 議員

一問一答方式

複式学級を解消できないか

教育長：…柱石に据えて議論が必要

問……………

市村合併後10年間で、児童生徒数が約半分となり、否応なしに2個学年で、小学校16名、中学校で8名以下になれば複式学級の編成となる。市内小学校において小友、附馬牛が2クラス、上郷、達曾部が1クラス、鱒沢が3クラス、全部で9クラスが、複式になっている。

学級編成の仕組み

答(教育長)……………

複式学級とは、複数の学年を一人の担任が受け持つ学級であり、これに新たな教員を加えて単式化できれば、児童一人当たりの教師の人数が増え、その分

教育効果が上がる。

複式学級を解消するために、教員を増やすということが1つの方策である。市町村が教員を採用できる制度があることは承知しているが、教育水準を維持できる資質能力を備えた人材の確保、財政的問題、研修制度の問題等、数々の課題があると認識している。

その他の質問

- 遠野ふるさと公社について
- 遠野早池峰ふるさと学校について

問……………

学力検査の数値目標 偏差値で小学校53・9 中学校48・6としている。複式と単式では差があるのか。

答(教育長)……………

少子化は、教育の問題だけではない。遠野市の教育は、知徳体を総合的に兼ね備えた人間の形成であり、柱石に据えて議論が必要と考えている。

問……………

市町村において教職員を採用できる制度があると答弁していただいた。課題はあるにせよ遠野の教育を考えた場合、児童に等しい教育環境が与えられるべきと考える。導入を検討できないか。

答(教育長)……………

NPTという標準学力検査がある。全国市長会標準が50となる。小学校は、全国を上回

るが、中学校は下回る。小規模校の複式が低い傾向はない。少人数の教育が行き届いている。社会性の人間形成にデメリットがある。





瀧本 孝一 議員

一問一答方式

その他の質問

- 農地集積について

なぜ今、小さな拠点づくりが必要か 市長・・・地域の安心の仕組みづくりが急務

問……………

なぜ今、小さな拠点
による地域づくりを進
めなければならぬの
か、その背景は。

答(市長)……………

人口減少が急激に進
む地方の中山間地域等
では、商店等生活機能
が存在する基幹集落を
中心とした複数の集落
による「小さな拠点」
(集落生活圏)を形成
して、地域で安心して

暮らし続けられる持続
可能な仕組みづくりが
急務である。

問……………

指定管理者制度への
移行の概要や、地域お
こし協力隊の活用は。

答(市長)……………

指定管理者制度への
移行は、地域との合意
形成や人材育成、実務
研修等を実施しながら
地域の熟度に応じて段
階的に行っていくべき

い。移行の期間は令和
2年～3年内を目途と
したい。

地域おこし協力隊員
の活用は、専門的知識
や地元視点とは違う感
覚を持っており、その
ノウハウを活かせる人
材として大いに期待で
きる。



佐々木 大三元 議員

一問一答方式

財政状況と今後の対応策は 市長・・・現状を検証し次に活かす

問……………

財政状況は健全か。

答(市長)……………

国から示されている
各指標の範囲内にある
ことから、健全財政で
あると言える。

問……………

中心市街地活性化策
として、これまで10年
間で約100億円を投
じ「博物館」や「とお
の昔話村」、「あすもあ

遠野」などを整備して
きた。しかし、観光客
は減少傾向が続き商店
街も閑散としている。

答(市長)……………

街の賑わいは事業の
複合的な効果により生
み出される。これまで
形成してきた資産を、
民間活力を活かしなが
ら、周辺の経済効果等
につなげられるよう取
り組む。

問……………

これまでのプロジェ
クト―風の丘の機能充
実整備事業10億円の計
画見直し、中学校再編
後における学校施設の
活用策棚上げ、馬事振
興ビジョンに空白期間
発生などは、その必
要性と予算措置、及び
将来展望を検証しない
ままに着手し中断。こ
れは予算の無駄遣いに
なったと認識するが、
原因分析と改善策は。

答(市長)……………

緊張感を持ってしつ
かり検証し、見直すこ
とにより次のプロジェ
クトに持ち込む。

高齢者先進安全自動車購入補助金制度の創設を

市長・・・総合交通対策事業の中で 仕組みづくりを検討



交通事故抑止対策として、高齢者先進安全自動車購入補助金制度の創設を

問……………

昨今の高齢者が関与
する悲惨な交通事故の
所感と、最近の多様な
安全装置の搭載された
自動車についての評価
や認識は。

答(市長)……………

全国で高齢者が関係
する悲惨な交通事故の
発生は憂慮しており、
本市も県内同規模の八
幡平市や二戸市との3
市の中では、交通事故
件数は、1番少ないも
の、割合としては、
高齢者事故が1番多い

状況である。
自動車メーカーも、
自動ブレーキやペダル
踏み間違い時加速抑制
装置など、安全運転装
置の搭載車種の拡大を
急ピッチで進めている
と認識をしている。

問……………

交通事故抑止や弱者
対策として、八幡平市
などが実施している、
高齢者への安全装置付
き自動車の購入助成制
度を創設する考えは。

答(市長)……………

全国で創設されはじ
めていると承知してお
り、総合交通対策事業
の財政負担とも併せ、
仕組みづくりを考えな
ければならないと認識
している。

問……………

市内企業からの求人
に対する充足率が低い
原因は。

答(市長)……………

市内2校の高卒生が
県内外に流出してい
る。原因は企業の知名
度や労働条件(給与、
残業の有無)、都会へ
のあこがれ等が考えら
れる。

問……………

上郷町と宮守町への
子育て支援住宅の整備
計画は。

答(市長)……………

時代の流れや市営住
宅の需要を捉え、将来
人口、世帯数の推計な
どを考慮しながら前向
きに取り組む。

遠野東工業団地の整備状況は

市長・・・団地造成、企業誘致 共に順調



順調に進んでいる東工業団地の造成工事

問……………

隣地拡張の造成工事
は計画通り進んでいる
か。

答(市長)……………

地権者の了承を得、
県の全面的な協力も頂
きながら順調に進んで
いる。

問……………

誘致企業との立地交
渉は順調か。

答(市長)……………

信頼関係の下で、か
なりいい感触を得てい

わたしのひとこと



小池 健一さん
(上郷町)

東京の修学旅行の民泊を少し手伝った。とても頭の良さそうな中3男子だ。昼食を共にしながら私が遠野へ移住した経緯を話した。

あの震災で、それまで湯水のように使っていた電気を誰がどうやって作ったかを考え、大金を積んでも食料品を買えなかったことなどから、自分で米、野菜をつくっていけばそれだけで安心できる。しかし、生計を立てるには、他にも山仕事をして薪づくりや農閑期の手仕事もする。大組織に

属するのではなく自ら地に足を付けた身の丈に合った暮らしから始めることが希望だ。貧乏暇なしの暮らしぶりが健康維持に役立ち、お金もあまり使わずにすむ。何より、安心安全な食材での食生活と、適度な肉体労働からの疲労による睡眠が動物である人間のそもそもの欲求なのではないか。

ひとりの子がぼそっと、「すげー、考え方」と、まるで聞いていないようで聞いていた。感受性が高い頃か。閉村式(修了式)で先生は、「チョットしたきっかけで人との繋がりが増えていって意外なところに縁があったりするので、違う地域違う世代の人達との交流というのは、将来的に見てすごく素晴らしい種まきになる」と、感想とお礼を述べていた。

かくいう私も、東和町産直の生産者の米が縁で、出会った日から2か月後に夫婦で東京から移住し、さらに3年後、昨年9月に上郷に来た。無垢な子どもたちに感謝。遠野民泊協会と関係者に感謝。

57号でご紹介した坂本香小合さんのフリガナに間違いがありました。正しくは、「かおり」さんです。お詫びして訂正いたします。

元号が令和に変わり、初めての「遠野市議会定例会」は、慎重な審議のもと、13議案をすべて可決しました。

4月の「市民と議会との懇談会」では、貴重なご意見をいただき、私たち議員が何をすべきか、改めて感じることが出来ました。ありがとうございます。

7月4日には、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、ブラインドサツ

編集後記



カーブラジル代表を迎え、また、秋には釜石でのラグビーワールドカップが開催と賑やかな日々が続きます。

市民の皆さまに議会の事をよく知っていただけるように、議会公式フェイスブックを開設しました。ぜひご覧いただければと思います。

暑さによる体調の変化にお気をつけてお過ごしください。共にがんばりましょう!

(浩士)

広聴広報常任委員

- 委員長 小林 立栄 ■副委員長 佐々木 恵美子
- 委員 小松 正真・菊池 浩士・菊池 美也・新田 勝見

とのお議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 議員の政務活動費は月額〇千円です。
- その② 7月1日から遠野市議会では公式〇〇〇〇ブックを始めました!
- その③ 地震の際に身を守るための安全確保行動〇〇〇〇〇〇〇〇訓練は大切です。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください



《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券 1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号
遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 令和元年8月30日(金) (当日消印有効)

～議会だより57号クイズの答え～

- その① 活力
- その② 拠点
- その③ 協力隊

議会への提言をお待ちしております!

遠野議会だより

No.58

【発行責任者】遠野市議会議長 浅沼 幸雄 【編集】広聴広報常任委員会

〒028-0592 岩手県遠野市中央通り9番1号
ホームページ <http://www.city.tono.iwate.jp/>
【印刷】株式会社 東海印刷所

TEL 0198-62-2111
E-mail gikai@city.tono.iwate.jp



環境にやさしい
植物性100%インク
を使用しています